

あゆみ年表 ～ 平成21年 ～

21. 1. 2 利尻島仙法志沖で外国船航行不能

ウラジオストクMRCC（海難救助調整本部）から第一管区海上保安本部を經由し、利尻島仙法志の南約5km付近海域で、ロシア国籍漁船V号（198トン、6人乗組）が主機関と発電機の故障で航行不能となり救助を求めているとの通報があった。巡視船しらかみが現場に急行し、同船を稚内港まで曳航救助した。

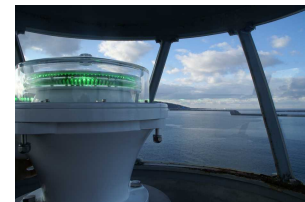
21. 3. 19 宗谷岬霧信号所の廃止

霧や吹雪等の狭視界時の船舶航行の安全のため、明治18年に宗谷岬灯台に設置され運用していた宗谷岬霧信号所は、レーダーやGPS等の航海計器の発達によりその役割を終え、平成21年3月19日に廃止された。



21. 8. 3 航路標識の光源変更（LED灯器化）

地球温暖化の防止など自然環境にやさしい航路標識とするため、自然エネルギーを利用した太陽光発電を採用することにより白熱電球から消費電力の少ないLED（発光ダイオード）を利用したLED灯器への変更を開始した。



21. 11. 10 名優・森繁久弥氏を偲ぶ

稚内海上保安部長室には、平成21年11月10日他界された「名優・森繁久弥」氏自筆の掛字が掲げられている。

「海のごとく 大らかに 海のごとく やさしく
海のごとく 時にまた 非情の力をもて」 海の友の諸君に捧ぐ

この句は、稚内公園から宗谷海峡に帯びなすオホーツクの流氷群を眺望した森繁氏からのメッセージとして稚内海上保安部へ届けられたもので、今でも職員の士気を鼓舞している。

